

『 高齢期に向かう知的障害者について

知ってもらいたいこと』

～青壮年期から老年期に応じた福祉サービスや支援制度について～

講師: 小矢野 和子 氏

田無手をつなぐ親の会 会長



【日時】 2023年 11月25日(土)17:30 ～ 19:30(受付 10 分前から)

【会場】 障害者総合支援センター「フレンドリー」会議室 A 2 階

西東京市田無町 4-17-14 ※今回の定例研究会は、会場開催のみとなります。

【内容】 30 年ほど前、知的障害者で先天性の心疾患や染色体異常などがあるお子さんは、10 歳頃に亡くなってしまう方が多数いました。しかし、近年では急速な医療技術の進歩と早期療育の対応等で知的障害者の平均寿命も 50 歳以上で、介護しているご家族も後期高齢者となり、お子さんの支援が十分にできない状況が見えてきました。

支援者(障がいサービス提供者や後見人等)の方々と、親なき後の“知的障害者の生活に関する課題についてどのような支援があるのかなど”を対話形式で研究したいと考えます。

【募集対象】 社会福祉士だけでなく、障害者福祉に興味がある方なら何方でも参加できます。

【定員・参加費】 15 名 ・ 無料

【申込・連絡先】

参加を希望される方は下記連絡先に所属・職種などを明記の上、事前申込み願います。

(定員に達し次第締め切り)

申込/照会先:西東京市社会福祉士会 事務局 原 治

E-mail: o-hara@jcom.home.ne.jp